

年度:2019年 LOM番号:0624

【褒賞申請書】

事業名称	「よるのバラまつり」
カテゴリー	優秀LOM地域社会向上プログラム部門

申請LOM	東北地区山形ブロック村山青年会議所
LOMの人数	25名
理事長名	佐藤大輔
担当者名	矢萩翔一
担当者携帯番号	080-1822-6175 担当者E-Mail sho@y-doken.co.jp
事務局住所	山形県村山市楯岡十日町 2-15 BSビル 2F
事務局TEL	0237-55-3615

本事業の参加者	会員数	29名
	関係者数	0名
	一般参加者数	2000名
事業実施に至る背景 400文字程度	我々の住まうこの地域には「バラ・そば・徳内」といった市民に広く知られている魅力がありますが、それ以外にも多くの魅力あるものが存在しています。しかし、県外から来た方から羨ましいと思ってもらえるほどのこの地域の魅力について、一番その魅力を感じなければならない我々を含めた市民がそのことを素晴らしいものだあまり感じられていないという現状があります。	
事業目的 400文字程度	多くの市民の方に参加頂き、むらやまの魅力を広く発信し、子供から大人までみんなが笑顔に溢れる機会を提供することで、地域に数多く存在する魅力を知っていただく。	
SDG'sの該当項目		

<b>事業概要</b>  400文字程度	本年度は村山市観光物産協会と共催で昼の部、夜の部の2部構成でバラまつりを開催します。 村山青年会議所では夜の部として野外音楽堂及び、バラ公園内をおまつり会場とした夜のバラまつりを開催し市民の方に来場して頂きます。 「このまちに生まれてよかった」明るく・楽しく・元気よく	
<b>開催期間・タイムスケジュール</b>	平成30年6月9日(土)13時30分～21時30分　よるのバラまつり時刻　17時～20時30分	
<b>開催場所</b>	東沢バラ公園「野外音楽堂」「広場」	
<b>事業区分</b>	継続	
<b>公益・共益区分</b>	公益事業	
<b>事業総予算・収支</b>	予算計:966,229円 支出計:1001,000円	
<b>協力団体</b>	<b>共催</b>	
	<b>協賛</b>	広告協賛企業
	<b>後援</b>	村山市 村山市教育委員会 村山市社会福祉協議会
	<b>その他</b>	ボランティアスタッフ テレビユー山形 市内小学校
<b>事業対象者</b>	村山市民、近隣市民	
<b>行動(ACTION TAKEN)</b>  400文字程度	・事業立案 委員会メンバー割り振りについて検討 村山市観光物産協会 共催について打合せ キャンドルナイトについて検討 ステージ出演について　ブース出店について検討 広報資料作成　チラシ(詳細スケジュール制作) ゲストについて　シャトルバス運行計画について　駐車場計画について検討出演 団体事前調査について　出店者事前調査について　事業予算・運営計画について検討 案内者・シナリオ等再確認（詳細スケジュール制作・担当職務確認）検討 報道関係事業告知について　ゲストについて検討	

	<p>・事業実施 6月9日(土) よるのバラまつり</p> <p>・事業後 各種関係者・関係団体への御礼</p>
<p><b>結果</b> (RESULT)</p>	<p>非常に多くの方が来場しむらやまの魅力や文化に触れて頂き、よるのバラまつりを通して地域に数多く存在する魅力を共感して頂きました。</p>
<p><b>地域社会への影響</b></p> <p>400文字程度</p>	<p>アンケートからバラ、蕎麦、徳内といった魅力と感じたという声があった中で、多くの人が集まる事業の存在自体が貴重な魅力だという声が多数あったことから、子供から大人までみんなが笑顔に溢れる機会を提供でき、地域に数多く存在する魅力を知っていただくことが出来たと思います。</p> <p>また、特にバラの魅力については昼のバラまつりとして村山市観光物産協会と共催で昼から実施したことも影響してか、市役所担当の方からバラ公園内の入場者数も昨年と比べて上々であったと声を頂いており東沢バラ公園の魅力を伝える効果があったと思います。来年度も共催の話も出てきており、まちづくりの意識高揚に貢献していると思います。</p> <p>そして、本年から新しく行った FM 山形でのザ・キャプテンズの番組公開録音においては、番組自体の発足理由として村山市出身の傷彦氏が村山市とのイベントと関わり村山市のことを広めたいという目的がありイベント告知を聞いて市外から来場された方もおり本事業との相乗効果があったと感じました。</p> <p>以上の様に本年度も蓄積されてきた事業に新しい取り組みを加えた活動を行った結果として地域のネットワークをさらに大きく成長させ、自分達の住むまちに関心を持つ郷土愛の醸成と幾つもの「和」の創出を感じました。</p>
<p><b>LOMへの影響</b></p> <p>400文字程度</p>	<p>開催第 3 回目となり知名度も上がってきた結果、村山市の飲食店を始め、ステージ出演関係者や、各小学校の方達との活動を通し対話をする中で非常に高い地域との一体感が感じました。また、準備段階から事業終了後からも市民から応援や良い評価、そして来年への期待の声をいただいており市民の方々により強い信頼を得たと感じました。</p>
<p><b>事業の長期的な影響</b></p> <p>400文字程度</p>	<p>市民や多くの人々が期待と関心を集める事業になっていることが実感できたことから長期にわたり継続していくことが必要な事業です。来年度においては事業として残すべき特色、変化させていくべき内容を改めて考え、村山 JC 一丸となって村山を代表する事業に成長させてと思います。そして、携わる村山 JC メンバーをより成長させてくれる事業になってほしいと思います。</p>
<p><b>考察や推奨</b></p>	<p>村山青年会議所40周年記念事業として始まったむらやまよるのバラまつりも多く の市民の方より継続して開催を望む声があり本年度で第 3 回目の開催となりました</p>

<p>400文字程度</p>	<p>た。多くの市民からの期待を受けながら本年度は昨年からの将来への展望でもあった他団体との連携事業開催として観光物産協会との共催による昼のぼらまつりを開催。また、FM山形の番組公開録音や打ち上げ花火に代わる花火イベントショーといった初めての取り組みも行う等、市民と共に感動を共有できる「子供から大人までみんなが笑顔に溢れる機会」を目指した事業構築して参りました。そして地域団体や行政の協力も得ながら開催した結果、昨年よりまた一段と大きな和を創出できたと考えております。警備の課題など本年度解決した問題もありますが解決すべき課題はまだ多くあると思いますので次年度も一つ一つ着実に進めることでより市民のより強い信頼が得られると考えております。</p>
<p>改善点</p>	<p>無</p>
<p>JCI活動計画の推進 JCI VISION活動計画の推進 JCI MISSION活動計画の推進</p>	<p>無</p>
<p>添付資料</p> <p>PDF資料2MB、5ページ以内</p>	



## <「このまちに生まれてよかった」明るく・楽しく・元気よく> <よるのバラまつり>

公益社団法人村山青年会議所は2018年6月9日土曜日に「よるのバラまつり」を東沢バラ公園 「野外音楽堂」「広場」にて行いました。詳細の内容につきましては、下記内容をご覧ください。

このよるのバラまつりは多くの市民の方に参加頂き、むらやまの魅力を広く発信し、子供から大人までみんなが笑顔に溢れる機会を提供することで、地域に数多く存在する魅力を知っていただくことを目的として開催されました。来場者2000名という結果、目的を達成する事ができました。

### よるのバラまつりとは？

#### 詳細な事業内容

期日：2018年6月9日

会場：東沢バラ公園 「野外音楽堂」「広場」

(事業内内容)

村山市観光物産協会と共催で昼の部、夜の部の2部構成でバラまつりを開催します。

村山青年会議所では夜の部として野外音楽堂及び、バラ公園内をおまつり会場とした夜のバラまつりを開催し市民の方に来場して頂き多くの市民の方に参加頂き、むらやまの魅力を広く発信し、子供から大人までみんなが笑顔に溢れる機会を提供することで、地域に数多く存在する魅力を知っていただく事業です。

写真1



写真2



写真2

